

7月15日 平和に関する学習を行いました。

平成22年北九州市は、非核平和都市宣言を行いました。このことを受け、市内の小中学校では、7月を全市一斉平和に関する指導月間とし、各学校で平和に関する指導が行われています。花尾小学校も、昨年まで9月に行っていた平和に関する学習を今年度から7月に移行して行うようにしました。終戦記念日より前に下に載せているような戦争体験や戦時中の生活に関する話を聞く学習を行うことにより、平和に対する意識を高めていくようにします。



八幡駅周辺の縮尺地図の上に小伊藤山の模型を載せて説明してくださいました。模型を見ることで、防空壕の大きさを実感していました。



アメリカ軍と日本軍の飛行機の模型を使って説明してくださいました。その大きさの違いに驚いていました。



戦時中の小学生の生活や遊び、焼夷弾が落とされた時の様子等について詳しく話していただきました。



戦時中、国内外を移動した順路を地図を使って説明してくださいました。長い距離を歩いて移動したことに驚きました。

45分間に渡って、ご自分たちが経験されたことを基に、戦時中の生活等についてお話をしていただきました。戦後70年が過ぎ、戦争がもたらした数々の悲惨な出来事が忘れられていかなないようにするために、お話を聞くことはとても大切な経験だと思います。子ども達は、この学習を通して平和のありがたさを再認識しました。ご家庭でも、平和に関する学習で子ども達が学んだことを基に、平和についてのお話を是非してみてください。

◆ 夏休みの過ごし方について ◆

「夏休みのよい子のくらし」を配付しています。しっかり守って、楽しい夏休みにしましょう。下の4つについては今年付け加えられた項目です。特に気を付けるようにしましょう。

- ◆ 道路や駐車場では、交通事故の危険があるため、キックボードやブレイブボード（リップスティック）で遊んではいけません。
- ◆ 公園では、水ふうせんや水でっぽう、エアガンやナーフなど、周りの人に迷惑をかけるような遊びをしてはいけません。
- ◆ 公園でボール遊びをする時は、外にボールが出ないように気を付けましょう。もし外に出てしまった時は、車やバイクなどに気を付けて取りに行きましょう。絶対に道路に飛び出してはいけません。
- ◆ 火遊びは絶対にしてはいけません。